新型コロナウイルス感染症に係る町主催イベント中止等 及び町有施設の休館に関する指針

令和3年8月6日

三春町新型コロナウイルス感染症対策本部

1 基本

福島県では、県内の急激な感染拡大により、病床利用率の上昇等、医療提供のひっ迫が深刻となっていることから、これ以上の感染拡大を防止するため、「福島県（新型コロナウイルス感染症）非常事態宣言」を発令した。

中でも、いわき市については、国に対し、「まん延防止等重点措置」の適用を要請し、政府の基本的対処方針分科会で審議され、政府の対策本部員会議において、正式に決定された。

これを受け、県では、8月8日から8月31日までの間、いわき市における「まん延防止等重点措置」を実施するとともに、現在、福島・郡山・いわきの3市を対象として要請している、「不要不急の外出自粛」及び「酒類を提供する飲食店等の営業時間短縮」を、全県に拡大した。

これを踏まえ、当面の間「町主催イベント中止等及び町有施設の休館に関する指針」については、以下のとおりとする。

2 イベント等の考え方

「福島県新型コロナウイルス感染拡大防止対策」（3）イベント等に関する協力依頼の記載事項に基づき次のとおりとする。（詳細については「福島県新型コロナウイルス感染拡大防止対策」のとおり）

（1）収容率及び人数上限の目安

イベント主催者及び施設管理者の双方において、イベント開催制限の緩和に伴うリスクを軽減するための措置が「業種別ガイドライン」により担保され、かつ、感染防止の取組が公表されている場合には、収容率及び人数上限を緩和する。

なお、収容率と人数上限のどちらか小さいほうを限度とする（両方の条件を満たすこと）。

① 収容率要件については、大声での歓声、声援等がないことを前提としうるイベント（クラシック音楽コンサート等）を100%以内、大声での歓声、声援等が想定されるイベント（ロック・ポップコンサート等）を50%以内とする現行制度を維持した上で、飲食を伴うが発声がないもの（映画館等）は、追加的な感染防止策を前提に100%以内とする。マスク常時着用、大声禁止等の担保条件が満たされていない催物は、引き続き、50%以内とする。

② 人数上限は、5,000人とする。

（2）開催時間

開催時間は、午後9時までとする。

（3）事前相談

広域的な移動を伴うイベント、またはイベント参加者が1,000人を超えるようなイベントを開催する場合には、施設管理者またはイベント主催者は、開催要件等について県に事前相談すること。

(4) 地域の行事、祭り等

- ・全国的または広域的な人の移動が見込まれるものや参加者の把握が困難なものについては、引き続き、中止を含めて慎重に検討すること。具体的には、催物を開催する場合については、十分な人と人との間隔（1 m）を設けることとし、当該間隔の維持が困難な場合は、開催について慎重に判断すること。なお、身体的距離の確保、密集の回避、飲食制限、大声を出さないことの担保、催物前後の行動管理、連絡先の把握などの条件がすべて担保される場合には、開催可能とする。
- ・地域で行われる盆踊り等、全国的または広域的な人の移動が見込まれない行事であって参加者がおおそ把握できるものについては、人数制限が撤廃されていることに留意すること。
- ・開催する場合には、適切な感染防止策（例えば、発熱や感冒症状がある者の参加自粛、三密回避、十分な人と人との間隔の確保（1 m）、行事の前後における三密の生ずる交流の自粛、手指の消毒、マスクの着用等）を講ずること。
- ・イベントの主催者等は、参加者の名簿を作成して連絡先等を把握しておくこと。また、参加者に接触確認アプリの活用を促すこと。

3 町有施設を使用する場合の留意事項

(1) 事前の周知

- ・当日を含め、イベント参加時や町有施設利用時の過去2週間以内に発熱（受診や服薬等で解熱している状態も含む）、せきやくしゃみ等の呼吸器症状がある方、体調不良の方、感染地域への訪問歴が14日以内にある方はイベント等への参加又は施設利用をご遠慮いただくことを周知する。

(2) 開催時等の対応

- ・会場や施設の入り口手指消毒の資材等を配置する。
- ・多くの方が触れる場所（ドアノブ等）をこまめに消毒（アルコールや次亜塩素酸ナトリウム液）する。
- ・換気設備の適切な運転及び定期的に外気を取り入れる換気を行う。運動施設においては密室になるような更衣室等の換気に十分留意する。
- ・手の届く範囲に人を密集させないよう、会場等に入る定員をいつもより少なくし、入退場に時間差を設けるなど導線を工夫する。
- ・会場内において利用者同士が手の届く範囲に長時間集まらないよう周知する。
- ・対面で長時間会話しない、又は大きな発声をしないよう周知する。
- ・イベント等の参加者や施設利用者（以下「参加者等」という。）に対して咳エチケットを励行することなどの注意事項を周知する。

(3) 感染拡大防止に係る重要な留意点

- ・各段階における上限人数に満たないイベントであっても、イベントの形態や場所によってリスクが異なることには十分に留意すること。例えば、密閉された空間において大声での発声、歌唱や声援、又は近接した距離での会話等が想定されるようなイベント等に関しては、上記の上限人数や収容率の目安に関わらず、開催にあたってより慎重に検討すること。
- ・イベントの主催者等は、参加者の名簿を作成して連絡先等を把握しておくこと。また、参加者に接触確認アプリの活用を促すこと。

4 町民への要請等

(1) 重点対策

ア 町民への要請

○感染リスクの高い行動は控えてください。

・不要不急の外出は自粛してください。

・外出する必要がある場合でも、極力家族や普段行動をともにしている仲間と少人数で、混雑している場所や時間帯を避けて行動してください。

・感染対策が徹底されていない飲食店等や営業時間短縮の要請に応じていない飲食店等の利用は控えてください。

・県をまたぐ旅行や行楽等は、原則、中止・延期してください。

帰省の際は事前の感染予防を徹底し、帰省中も家庭内外での感染防止対策をしっかり行い、周囲にも配慮した慎重な行動をお願いします。

・路上や公園等での屋外での集団の飲食・飲酒は控えてください。

○基本的な感染対策を徹底してください。

・3つの密を徹底的に避けてください。

・「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗いやアルコール消毒等による手指消毒」、「こまめな換気」などの基本的な感染対策を徹底してください。

・会食等は、感染防止対策を徹底し、少人数、短時間、いつも一緒にいる人と行ってください。

イ 飲食店営業許可を受けた店舗のうち、接待を伴う飲食店・酒類を提供する飲食店等への要請

・営業時間の短縮(営業時間は午前5時から午後8時まで)をしてください。

(酒類の提供は、午前11時から午後7時まで)

・店舗や施設の感染防止対策を徹底してください。

ウ 全ての事業者への要請

・職場内の感染防止対策を徹底してください。

・ローテーション勤務や時差出勤、テレワーク、オンライン会議等を積極的に活用し、人と人との接触機会の低減にご協力ください。

※できる限り、「出勤者数の7割削減」に努めていただくようお願いします。

・出張や会議等を減らすなど、できる限り、外出機会の低減にご協力ください。

エ 医療機関、高齢者等施設への要請

・感染防止対策に見落としがないか、改めて確認してください。

オ 小・中学校

感染リスクの高い学習活動（部活動で実施を含む）や宿泊を伴う学校行事等の停止、他校との合同練習や練習停止など、感染防止対策を徹底してください。

(2) 基本的な感染対策の徹底

ア 新型コロナワクチン接種の推奨

- ・町及び職域等で行われるワクチン接種の機会を積極的に活用いただき、できるだけ早い時期にワクチン接種を受けるようお勧めします。
- ・都合によりワクチン接種を受けられない方が感染リスクが低減できるよう、周囲の方がワクチン接種を受けられるようお勧めします。また、ワクチン接種が受けられない方を責めることの無いよう併せてお願いします。

イ 具体的な予防策の徹底

- ・今まで以上によく手洗いをしてください。（指先、爪の間、指の間、手首等）
（共用物に触ったあと、食事の前後、公共交通機関の利用後など）
- ・アルコールの手指消毒もしっかり行ってください。
- ・マスクを正しく着用してください。会話の時は必ず着用してください。
- ・家庭内でも、飲食をするときは会話を避け、距離を保ってください。
- ・冷房中でも、室内の換気を十分に行ってください。

ウ 体調不良の場合の対応

- ・軽い風邪症状でも、受診の際は事前に医療機関に電話で相談してください。
- ・熱が無くても感染の可能性があるため、体調不良の場合は仕事や集会への参加等、無理せず予定を取りやめにしてください。

5 指針の適用期間

この指針の適用期間は、当面の間とする。

なお、令和3年8月31日までを重点対策期間とする。

6 指針の改正について

この指針は、同感染症の発生動向を踏まえ随時改正する。

7 附則

この指針は、令和2年3月4日から施行する。

この指針は、令和2年3月27日から施行する。

この指針は、令和2年4月22日から施行する。

この指針は、令和2年5月6日から施行する。

この指針は、令和2年5月15日から施行する。

この指針は、令和2年5月29日から施行する。

この指針は、令和2年7月13日から施行する。

この指針は、令和2年7月31日から施行する。

この指針は、令和2年8月28日から施行する。

この指針は、令和2年9月18日から施行する。

この指針は、令和2年11月24日から施行する。

この指針は、令和3年8月6日から施行する。